

11月ピッコロだより



月	火	水	木	金	土
★中学生活動★ 11月9日(土) 好きなものの得意なことを伝えよう				1 めざせ かたづけマスター	2 めざせ かたづけマスター
4 振替休日	5 買い物に 行こう!	6 めざせ かたづけマスター	7 見にい紅葉	8 力の強さを しらべよう	9 買い物に 行こう!
11 買い物に 行こう!	12 めざせ かたづけマスター	13 見にい紅葉	14 めざせ かたづけマスター	15 見にい紅葉	16 身体を動かそう
18 めざせ かたづけマスター	19 力の強さを しらべよう	20 制作	21 制作	22 身体を動かそう	23 勤労感謝の日 
25 力の強さを しらべよう	26 身体を動かそう	27 力の強さを しらべよう	28 力の強さを しらべよう	29 制作	30 力の強さを しらべよう

※専門職の来所予定日

公認心理師(松本): 2日(土)、15日(金)、21日(木)

言語聴覚士(永山): 1日(金)、5日(火)、9日(土)、11日(月)、20日(水)、22日(金)

理学療法士(樋口): 6日(水)、7日(木)、16日(土)、27日(水)

作業療法士(大平): 8日(金)、13日(水)、18日(月)、29日(金)

今月の主な活動:

《めざせ!かたづけマスター》 時間を守る大切さや、片付けについて学ぶ。

《買い物へ行こう》 お店で好きな商品を選び、自分でお金を払う経験を通し、ルールやマナーについて学ぶ。

《見にい紅葉》 公園に出掛け季節の変化を感じ、気づいたことを友だちと共有する。

《力の強さをしらべよう》 身近な物をていねいに扱うことや、友だちに対しての力加減やコントロール方法を学ぶ。

★お知らせとお願い★

- ・提出書類につきましては、保護者の方より職員へ直接お渡しください。
- ・登園時間は、平日16時20分まで、土曜日（午前）10時20分まで、（午後）13時50分までをお願いします。
- ・お迎えは、平日17時20分～18時の間、土曜日（午前）11時50分～12時10分の間、（午後）15時20分～15時40分の間をお願い致します。また、お迎えの際は引き継ぎ20分前に番号札を準備しますので、来所された順に取ってお待ちいただき、引継ぎ開始時間になりましたらインターホンにてお知らせください。

【キャンセル待ちについて】

- ・キャンセル待ちの受け入れの連絡は、平日は当日の午前中まで、土曜日は前日までにトリアより連絡をさせていただきます。連絡がない場合は受け入れが難しい為、ご了承ください。

【欠席連絡について】

- ・平日は16時以降、土曜日（午前）当日9時30分以降、（午後）13時以降の欠席連絡となりますと、おやつ代（¥70/日）をご負担頂きますので、ご了承ください。キャンセルに伴うおやつ代実費負担が発生した場合、ご希望者につきましては、次回利用時に負担分のおやつをお渡しいたしますのでお申し付けください。また、当日のキャンセル連絡はコドモンではなく、お電話で連絡下さい。
- ・職員不在の際は、留守番電話にメッセージを残しておいてください。
- ・都合により、活動内容が変更になる場合は、入口掲示板にてご案内致します。
- ・11月4日（月）23日（土）の祝日に9時～12時の時間で事業所を開所いたします。ご希望の方はピッコロ職員までお知らせください。



こんにちは。今回は「遊び」についてのお話です。みなさんが幼いころに夢中になった遊びは何ですか？子どもにとって「遊び」は身体と心の成長のために欠かせないものです。遊びを通して、運動や友だち関係、集中力、挑戦する気持ち、さまざまな認知能力や考える力を発達させていきます。遊びは本来、興味や好奇心、身近な人との関わりから自然にうまれるもので、無理にさせられたり、大人が「指導」したりするものではありません。子どもは遊びに満足できれば、自分から繰り返し行い、より難しい遊びにも挑戦していくことでしょう。

しかし、中には「遊びに興味をもたない」「いつも同じ遊びばかり」というお子さんもいるのではないのでしょうか。その場合は「楽しいから少し難しくてもチャレンジできる」、「誰かと一緒にするとチャレンジできる」というように大人が介入し調整してあげるとよいでしょう。

子どもは自分のレベルよりも少しだけ上の課題を達成できた時が最も楽しく感じられます。

特別な準備をしなくても身近にあるもの（新聞紙・ペットボトル・段ボールなど）が立派な遊び道具になります。子どものアイデアを取り入れてルールを決めることで盛り上がることもあるでしょう。小学校高学年くらいになると遊びだけにこだわらず、お手伝いや趣味・スポーツなどを活用するのもよいと思います。時間帯に縛られずにより自然体で過ごせる家庭は、1人1人の個性に合わせた提案ができる場所になります。保護者の皆さんがお子さんの好きなことや興味のあること・強みや苦手なことを理解して、達成感を持てるような応援（うまくできたタイミングでのことばかけ）を意識することで次の意欲に繋がるでしょう。また一緒に遊べる時には大人も一緒になって本気で楽しみましょう。小さい頃にはまった遊び（得意だった遊び）をぜひ披露し、ご家族で共有してみたいはいかがでしょうか。

もし「遊びの工夫をなかなか思いつかない」という時には、落穂会の事業所の職員や作業療法士、理学療法士などにお気軽にご相談ください。療育の見学へもどうぞお越しください。一緒に子どもさんにとっても楽しい遊びをさがしていきましょう。

作業療法士
大平 優希

